

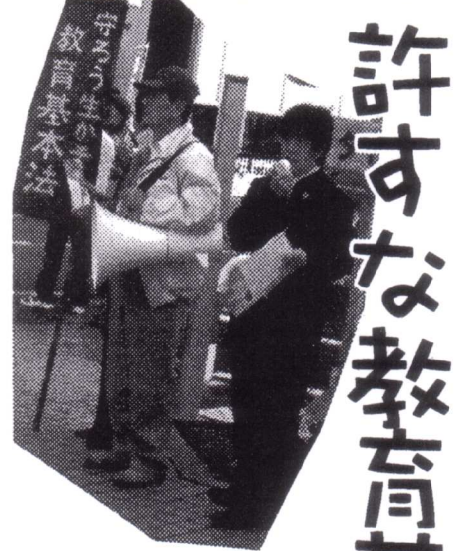
# あきる野民報

発行責任者/松平重幸 TEL&FAX 558-0718

住民の利益をまもり、  
「住民こそ主人公」の  
あきる野市政実現をめざして!

2006.12.10 No.452 (毎月2回発行)

## 東急ストア前で あきる野市の 諸団体が宣伝



# 許すな教育基本法の改悪

11月25日、あきる野市の教育基本法を守るネットワーク・あきる野、新日本婦人の会あきる野支部、日本共産党あきる野市委員会などの団体が中心になって教育基本法改悪反対の緊急宣伝行動を、東急ストア前、秋川駅前などで行いました。

当日は緊急の訴えにもかかわらず約25名の参加者が集まり、ハンドマイク宣伝と、300枚以上のチラシを通行のみなさんに渡しました。宣伝行動の後、参加者は「なんとしても国会での廃案を」と決意を語り合いました。

### 元教師の思 いよ届け! ③ 教育基本法の改定に思う

私たちが、当たり前のこととして日常やっていたこと、例えば、職員会議や学級会での民主的で自由な話し合い、多数決、選挙で選ぶという方法、みんなで話し合っただけで決めていく、むりな事、どの子も一人ひとりを大切に、みんながよく分かるようにと心を砕いた授業等々。私が小学生のとき、戦争中でしたが、これらは学校教育にはありません

別が進みます。国が直接教育の内容を決め、何でも上からの命令に従わなければならぬようになります。現に東京都ではその先取りをし、命令に従わない教師は処分までされました。

元小学校教師  
中島 祐子  
野辺在住

### 元教師の思 いよ届け! ④ 教育基本法で子どもが輝く

小学六年の受け持ちをしていた友人が「日本は六十年間戦争をしなかった。みんながしっかりと生きてくれないと戦争をするかもしれない」と言った。子どもが答えた。「先生だいたいどうぶだよ。安倍首相がしっかりとしているから...笑えない話だ。憲法九条を削ると公約する首相に子どもは信頼を寄せる。」

いじめ自殺を予告する手紙が首相・文科大臣・都知事にも多数送られた。悲痛な訴えには「おじさんたちと一緒に考えよう」と誠実にこたえるしか道はないはずだ。しかし彼らは全国一斉学力テストを導入し、子どもたちをさらに激しい競争に追い込むうとして。そんな者に救いを求めねばならない子どもたちが

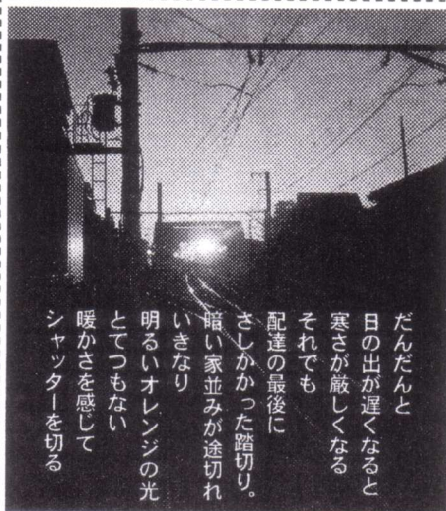
元小学校教師  
佐山 幹夫  
平沢在住

あわれでいとおしい。

安倍首相は二度の強行採決を指示して、翌日はAPERCが開かれるベトナムへ出発をした。百人以上の経済界の取り巻きと共に。

安倍氏よ、あなたに子どもたちの未来を託せない。教育基本法による教育を充実させてこそ、一人ひとりの子どもが輝く。

### 武蔵増戸駅舎から昇る朝日



だんだんと日の出が遅くなると寒さが厳しくなる。それでも配達の最後にさしかかった踏切り。暗い家並みが途切れいきなり明るいオレンジの光とてつもない暖かさを感じてシャッターを切る。

### 野良望

朝4時過ぎに家を出る。「しんぶん赤旗」配達へ。まだ暗い。南天にオリオン座が見える。冬の星座の代表だ▼勤務していたとき終電乗りが多よく見えた。なぜか疲れが癒されるようだった。いまは「寒い中ががんばれよ」といつてるようだ。北を見る。カシオペアと北斗七星が北極星をはさんで光っている(実際は光害のためぼんやり。静かで暗い夜空がいい)。もっと星々について知りたくなる▼北斗七星といえは不破さんが新著「日本共産党史を語る」で鶴見俊輔さんの戦前の党の評価を紹介している。「すべての陣営が、大勢に順応して、右に左に移動してある中で、日本共産党だけは創立以来、動かぬ一点を守りつづけてきた。それは北斗七星のように、それを見ることによつて、自分がどの位どの時勢に流されたか、自分がどれほどだめな人間になつてしまつたかををはかることのできる尺度として、用いられてきた(現代日本の思想)▼「赤旗」を掲げる責任を感じるとともに、星座を見る楽しみも増え、きりつとした寒気について走るのが心地よい。(湘)



### こどもぐらし

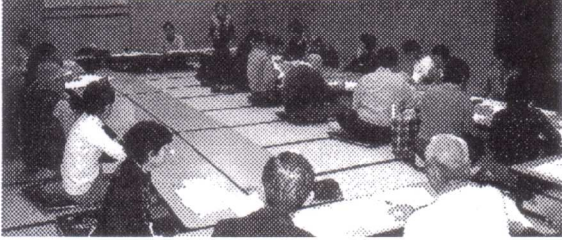
わたしが新米母さんだった頃(今でもようやく8年目ですが)、思い返すとおかしいぐらい気を張り、力を入れ、心配してがんばって毎日を送っていました。同じように、親子リズムのピッチに始めは不安だらけだったり、肩に力が入っていたお母さんも、1~2年するとどっしりしてきます。あとから仲間入りした新米お母さんに「大丈夫、うちもそうだったけど...」と話す姿は頼もしく、ピッチを続ける上でのなにより嬉しい光景です。

話すこと、支え合うことで不安を安心に、肩に入っていた力をこどもぐらしを楽しむ力に変えていけたらと思います。

たばた あずみ  
連絡先は☎550-6674

# 温泉問題を考える会で「事務監査請求」の

# 成功めざして学習会開く



10月28日の第4回市民集会では、「このまま黙ってはいられない、事務監査請求で市長と市当局に説明を求め、市の財政の

あり方を改めさせていこう」と決めました。

その成功をめざして開催された学習会に、早くから熱心な参加者が詰めかけました。

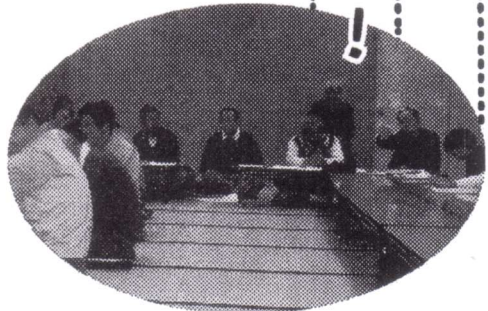
主催者から、事務監査請求の持つ意味、その進行の流れ、署名の進め方などの報告があつて、討論にはいりました。

討論では、「市民にわかりやすい呼び掛けで署名を広げよう」「みんなで知恵と力を出し合つて運動を」「ピラやポスターも提案を募つたり、チームをつくつてやるよ」「いまがチャンス、夕張市の財政再建問題や東村山の駅前開発巡る事務監査請求など市民が市政の監視を進

める動きが各地で起きている」「毎週水曜日の午後2時から市役所4階で行っている世話人会は参加自由にして、みんなが参加しよう」などの積極的な意見が活発に交わされました。

「温泉問題を考える会」では、11月25日、あきる野ルピア集会所で「事務監査請求を成功させるための学習会」を開きました。会場一杯の参加者から熱心な質問や提案が飛び交い、みんなの創意工夫でなんとしても署名を集め、「事務監査請求」の成功めざして力を出しあつていこうと話し合いました。

知恵と力を集めて  
市民の賛同の  
輪を広げよう！



- 《運動の流れ》
- 12月11日署名を集める人の登録推進と地域別学習会。
  - 1月18日事務監査請求書の提出。
  - 1月22日告示・署名スタート。
  - 2月20日署名終了、提出(選管へ)。
  - 選挙管理委員会は20日以内に審査。
  - 代表者は5日以内監査委員会に提出
  - 監査開始

## あきる野市日本共産党後援会便り

五日市後援会がウオッチングで錦に色づく広徳寺などを巡る

5回目のウオッチング。自分達の住む地域の美し一際冷え込んだ23日、15人の一行は元鈴木議員の街角での話題と解説を聞きながら、秋川両岸の紅葉を眺めながら銀杏と紅葉の広徳寺、天井絵の玉林寺へと巡った。途中、飛び入りも迎えて、感嘆の声あがる広徳寺山門前の見学者達

散前のコーヒータイムでは、次々と今後の計画を話し合いました。



野辺・小川、瀬戸岡の両後援会が紅葉狩り

野辺・小川と瀬戸岡の両後援会は11月23日、マイクロパスで埼玉・ときがわへ紅葉狩り。20人参加。運動は戸沢議員で、色づいた里山の風景の中をス

ムーズな運行。各所で試食や土産をたつぷり。山頂で360度のパノラマも楽しみ、お寺で面白い話も聞き、心も満たされた楽しい一日でした。

絵手紙/神崎茂子さん・瀬戸岡在住



## 歴史探訪

### 第32回 真照寺の絵馬版木(引田 ①)

少数の人達を除き、日本人の大部分が日常生活に神仏信仰を持ち合わせていません。私も仏教美術に興味があり京都・奈良など古都の寺社を巡りますが、特に信仰心があるわけではありません。葬儀や法要でお経や説法を聞くのが仏教に関わる唯一の限られた時間と云えます。しかし「困った時は神頼み」で人は病氣・生活の困窮・願い事など自力で叶えるに困難な時、屢々神や仏に縋つて改悔したり祈願します。

祈願の方法の一つに絵馬奉納がありますが、近年では進学する受験生の合格祈願の絵馬が、シーズンには名物にもなつて、菅原道真を祀る北野天満宮や太宰府天満宮では学生達で溢れています。古来、絵馬は神社へ神馬としての馬を奉納した代用品として、板に馬の絵を画き奉納されてきました。

時代を経た今日では様々な文字絵馬が奉納されるようになり、合格祈願の他、「家内安全」や病気の治癒、航海の安全を願つて船主が奉納した二米もある絵馬を讀岐の金毘羅宮で見た事もあります。

様々な絵馬がある中で、真照寺(引田)には全国でも珍しい絵馬版木があります。(続く)

草花 木崎秀治



真照寺の山門

## 俳句

綿虫の飛ぶや日暮れの足早し (勝代)

秋風や北國の運河の舟溜り (静子)

人參の嫌いな妻と好きな子と (照代)

寄鍋やうどんも飯も投げ入れて たっぷりと野には野の風罫雲 (志治)

再会の約束忘れ夕月夜 (かほる)

(香治)

